第3回 鵡川・沙流川 減災対策協議会 議事概要

日時: 平成 29 年 5 月 31 日 (水) 15:00~15:40

会場:平取町中央公民館 大ホール

構成員:室蘭開発建設部長、室蘭地方気象台長、旭川地方気象台長(欠席)

胆振総合振興局長(代理)、上川総合振興局長(代理)、日高振興局長(代理)、むかわ町長、占冠村長、平取町長、日高町長、北海道旅客鉄道(株)(欠席)

《議事内容》

- ① 平成28年度 台風10号被災状況について
- ② 北海道緊急対策プロジェクトについて
- ③ 鵡川・沙流川減災対策協議会規約改訂について
- ④ 取組方針に基づく各機関の取組状況及び今後の予定について
- ⑤ 全国の取組事例紹介
- ⑥ 道管理河川の減災対策協議会の予定について

《協議会委員からの主な意見》

(室蘭開発建設部長)

・平成28年度は、鵡川・沙流川で想定最大規模による「浸水想定区域図」を作成し沙流川の長知内築堤下流端から長知内橋の区間を「水位周知河川」としてした。

今後、自治体がハザードマップを作成する際には、必要な情報を提供・協力していく。 また、防災に関わる出前講座等を随時受け付けている。

(室蘭地方気象台長)

・平成29年5月17日より「警報・注意報」と「警報級の可能性」を色分けし警戒や注意が必要な時間帯を分かりやすく明示し情報提供している。

今後、災害発生との相関が高い「指数」および地域の特性に応じた「基準」を用いて災害発生の危険度を予測した分布図を運用する予定。

(胆振総合振興局長(代理))

・道では今年度指定緊急避難場所等を明示した防災共通地図を作成。防災体制の強化として災害時に関係機関を参集する指揮室の設置訓練を実施。今後は指揮室を交えて訓練を実施する予定。ハード対策は築堤盛土、河道拡幅を実施中。

(日高振興局長(代理))

・防災体制の強化として災害時に関係機関を参集する指揮室を設置することとした。今後 は指揮室運営訓練を実施する予定。また振興局と各町の合同防災研修を開催する予定。

(むかわ町長)

・北海道管理区間の浸水想定区域の策定をお願いしたい。その上で国・道管理区間を一体 としたハザードマップを作成することとしたい。

むかわ町市街地の避難行動の基準水位について現行では、市街地の地盤が高いので堤防が破堤しないと考えている。避難行動の目安の水位について検討するので協議をお願い したい。また、(多機関連携型)タイムラインを検討していきたい。

(平取町長)

・平成 28 年度に(多機関連携型)タイムラインを策定し本日運用を開始することとなった。平成 29 年度はハザードマップ作成に向けて避難所の見直し避難勧告等の発令のタイミングについて内水氾濫を考慮し検討したい。

(日高町長)

・平成 30 年度までに防災ガイドマップを更新するため、各種防災について検討する。また、(多機関連携型)タイムラインについて検討したい。

(占冠村長)

・平成 28 年度の洪水では、現地の被害状況が分からなかったため、自治会との連携を検討する予定。また、ハザードマップの見直し、タイムラインについて検討を行う予定。 今後は、協議会を通じ下流のむかわ町と連携していきたい。

(上川総合振興局(代理))

・防災体制強化として職員を増員し復旧事業にあたっている。また、他機関と連携し平成 28年度の洪水被害を踏まえ流域が一体となった減災対策を進めていきたい。